

すぐにどこへもうごく!

すどうあきお通信

すどうあきお通信 第2号

発行元: 公明党北総支部赤羽西・
桐ヶ丘支部 副支部長 須藤彰雄
〒115-0052 北区赤羽北3-3-26
電話・FAX 03-5948-4012



はじめまして、すどうあきおです。

「もっともっと子育てしやすい環境をつくってほしい」とのご要望を受け、公明党は皆さまの声を実現してきました。今号では、公明党の子育てに関する豊富な実績の中から、3点紹介します。

私も2歳児の父として、子育て政策に真剣に取り組んでまいります!



働くパパ・ママに安心を!

①ご存じですか?

『病児・病後児保育』

病気のお子さんは保育施設に預けることができません。

東京北医療センターでは、病児・病後児をお預かりするサービスを2017年から開始。利用された方から、喜びの声をいただいています。



※同サービスを利用するためには、北区役所保育課に事前登録したうえで、原則、利用日の前日に予約が必要です。保育料として1日2000円と昼食代500円がかかります。詳細は北区のホームページを参照ください。

②待機児童ゼロへ!

◆ 保育施設「^{ライフ}LIFE SCHOOL ^{スクール}桐ヶ丘 こどものもり」開設
2018年11月に開園し、0~5歳児208名の受け入れを実現しました。

◆ 赤羽台保育園を拡充
2016年4月、定員を202名に拡充しました。

バリアフリーの街づくり!

③北赤羽駅 赤羽口

(2020年度完成予定)

赤羽台トンネル脇

(2019年3月完成予定)

にエレベーターの設置を推進

ベビーカーや車イス等での移動が便利になります。

太田前国土交通大臣とともに、国や区、関係者と連携を取り、エレベーターの設置を推進しています。



<イラストはすべて須藤慶子>

今後も、すどうあきおは

- ✓ 病児・病後児保育の送迎支援サービス
- ✓ 保育園の使用済みおむつの持ち帰りをやめ、区で処分を行う政策
- ✓ 受動喫煙防止条例を策定し、子どもたちの受動喫煙を防止すること

などの実現に尽くしていきます。